

こん棒体操引継ぎ

【他学年に披露】

1月18日、本校の伝統であるこん棒体操の引継ぎ式が行われました。式に先立ち、6年生は全学年児童を2回に分けてこん棒体操を披露。下級生は、校舎の2階、3階や運動場から演技を見守りました。今年度、運動会もなく、参観日も延期となり、人に見てもらうのはこの日が初めてとなった6年生。途中、音楽が途切れるハプニングもありましたが、子供達は心の中で呼吸を合わせて見事に演技を終えました。後輩達からは、温かい拍手が送られました



【5年生への引継ぎ】

演技を披露した6年生は、その後の引継ぎ式の中で、5年生に伝統を引き継ぐことの思いを伝えました。単に運動会で披露するためだけではなく、先輩から受け継がれてきた健康への願いや誇りを「三坂地小学校の伝統」としてこれからも大事にしてほしいと、ペアの5年生にこん棒を手渡しました。5年生は、手渡されたこん棒をうれしそうに見つめていました。



【5年生への指導】

引継ぎ式の後、早速5年生への指導が始まりました。6年生は、ペアの5年生に一つ一つの動きを教えています。1年前に、当時の6年生から教わっていたのに、早いもので今度は教える番です。6年生の姿が何とも頼もしくもあり、誇らしく感じました。

